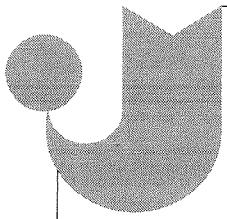


城文協 JO・BUN・KYO



「再出発を期す」



城陽市文化芸術協会

会長 津守俊一

新年が明けま
して早や1ヶ月
が過ぎました。

皆様お変わりなくお過ごしのこと
と、お喜び申し上げます。

昨年は、ようやくコロナが下火
になり、生活が元に戻りはじめ、
ホツとした一方、世界では血なま
ぐさい戦争が二つも続いており、

生じた根本要因が、単純なもの

ではなく、この30間の社会の
変化にあります。例えば少子高齢化に起因する社会
生活や経済生活の変化があります。また地球温暖化に対する未来への
不安があります。さらに、我が国

を取り巻く国際環境の変化があり
ます。もちろん当協会がこのよう
な社会変化を改善するなどとい
うことはできるはずもありません
が、そのことが人々に与える不安
を少しでも緩和する役割を果たし
たいと思います。本市のあちこち

検討を始めると、課題が発
生してきた根本要因が、単純なも
のではなく、この30間の社会の
変化にあります。例えば少子高齢化に起因する社会
生活や経済生活の変化があります。また地球温暖化に対する未来への
不安があります。さらに、我が国

本当に心が痛みます。
当協会は設立30周年を経て、新
たな再出発を期したところです。

協会の抱える様々な課題を整理し、
その一つひとつに対応策を構築す
るべく検討を始めております。

で、様々な文化芸術活動が展開さ
れるよう、その中心になつて支え
続けたいと思つております。その
活動を通じて、喜びや楽しみを得
ることができるはずです。主体的に演
じたり作つたりする人も、それを
鑑賞し味わう人も満足してもらえ
るよう、多くの人々、様々な組織

くじけることなく、一步一歩前進
を図り努力して参りますので、ど
うぞ皆様のご支援・ご協力を賜り
ますようお願いして、発行にあた
つてのあいさつと致します。

1月1日に能登半島大震災の報
に接し、そのあまりの惨状に言葉
を失いました。厳冬の中での避難
生活は過酷であり、居ても立つて
おられぬ気持ちになりますが、
1日も早い復旧と復興を祈るばか

進めよう・広めよう・高めよう文化の輪

令和6年(2024年)2月10日発行

発行 城陽市文化芸術協会

城陽市寺田樋尻48-19

電話 0774-55-1210

FAX 0774-54-7506

<https://jobunkyo.jp> E-mail:info@jobunkyo.jp

第67号

「春いちばん文化まつり」が開幕

春告げるイベントにぜひご来場を

城陽市文化芸術協会の春恒例「春いちばん文化まつり」が、1月28日に開幕致しました。皮切りとなつた「洋楽スプリングコンサート」では、多くの聴衆を魅了しました。

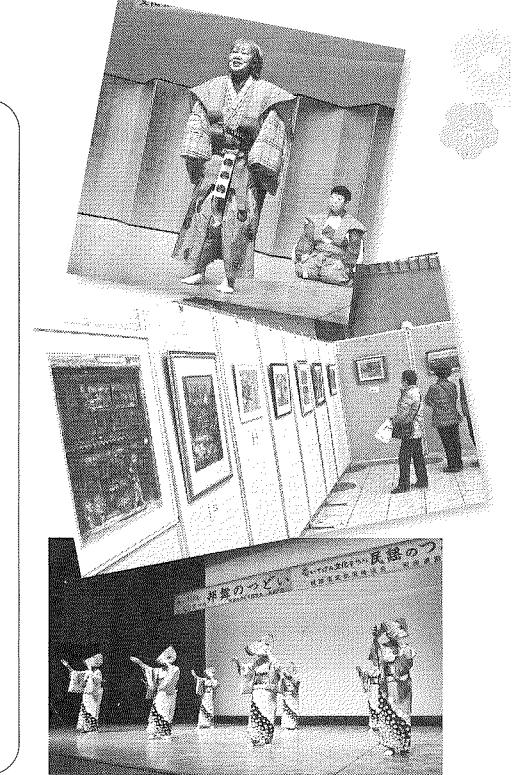
当協会の年間2大イベントとして秋の「市民文化祭」と春の「春いちばん文化まつり」があります。「春いちばん文化まつり」は当協会の会員のみで行うイベントであり、絵画や花などの展示物とバ

府下の文化協会において当協会のみが有する古典芸能の「狂言」の舞台があるなど、多種多様なサークルの活動をご覧になつただけます。細心の注意や対処を行つて実施した秋の市民文化祭同様、新型コロナウイルスの脅威を意識しつつ実施致します。

今年は久しぶりに「観梅茶会」といける花展」が復活します。2月、3月の梅の花のほころぶ季節、土・日祝日には文化パルク城陽に足を運んでいただき、協会員が丹精込めた作品や、練習を重ねた舞台などをご覧ください。



今年もにぎやかにスプリングコンサートが開催



岩澤明子さんが入賞

アートギャラリー2023

KUの住む街」が受賞、「星待ちキッキン賞」に選ばれました。この作品はパステルと絵具を使つた作品で、講評では「美しい色彩と自由な構想で見る側に安らぎを与えてくれる作品です。パステルと絵具の融合がなんとも心地よく響き、画面の空間に点在するモチーフにも作者の優しさを感じます。また

RIKUの住む街」が受賞、「星待ちキッキン賞」に選ばれました。この作品はパステルと絵具を使つた作品で、講評では「美しい色彩と自由な構想で見る側に安らぎを与えてくれる作品です。パステルと絵具の融合がなんとも心地よく響き、画面の空間に点在するモチーフにも作者の優しさを感じます。また

また城陽市文化芸術協会会長賞には安井陽子さんの絵画「あじさい」が選ばれました。

1月1日に能登半島大震災の報

に接し、そのあまりの惨状に言葉

を失いました。厳冬の中での避難

生活は過酷であり、居ても立つて

おられぬ気持ちになりますが、

1日も早い復旧と復興を祈るばか